

こどもの意見表明について

1 放課後児童クラブを活用した「子どもの居場所」に関する意見聴取結果について

(1) 目的

「子どもの意見を聴き、反映する取組」の一環として、子ども自身が安心できると感じる居場所を把握し、その結果を今後の施策検討に活かすことを目的に、意見聴取を実施した。

(2) 実施方法

試行的に第1～第4すがはらクラブにおいて、テーマ別に計3回、子どもたちが自由に意見を記入できる形式で意見聴取を行った。記入された意見は付箋により掲示し、集計を行った。

(3) 集計結果

ア 第1回 わたしが安心できる居場所は？（11月17日～11月30日）

	居場所	付箋数	理由
1	家	57	リビング、布団の中 等
2	趣味 特定活動	15	ぬいぐるみの側 等
3	医療・生活 関連施設	8	病院、美容室、温泉 等
4	親戚・知人 の家	7	祖母の家、友人の家 等
5	学校	6	図書室、学校の中 等

	居場所	付箋数	理由
6	公共施設	4	図書館、カレード
7	秘密基地 遊び場	3	ジャングルジム 等
8	学童	2	
9	その他	4	外、暗いところ 等

イ 第2回 みんなが安心できる居場所ってどこ？（12月1日～12月13日）

	居場所	付箋数	理由
1	家	23	みんなの家、リビング 等
2	学校	7	グラウンド、図書室 等
3	学童	5	

	居場所	付箋数	理由
4	趣味 特定活動	5	友達と遊べる場所 等
5	公共施設	2	児童館、西城公園 等
6	その他	8	マイクラの世界 等

ウ 第3回 学童がもっと安心できる場所になるには？（12月15日～1月5日）

	アイデア	付箋数	理由
1	場所	23	走れる場所、静かに本や マンガ読める場所 等
2	物	19	おもちゃ、ぬいぐるみ 等
3	人	3	指導員の人数を増やす 等

	アイデア	付箋数	理由
4	その他	5	遊ぶものを減らす 等

(4) まとめ

意見聴取結果から、子どもにとっての「安心できる居場所」は物理的な空間の整備だけでなく、人との関係性や活動内容も重要であることが確認された。

特に放課後児童クラブでは、静かな活動と体を動かす活動のバランス、備品や環境の工夫、指導員体制の強化が安心感を高める要素として挙げられた。